

## 令和7年度 白鳥保育園 自己評価の公表について

保育士等が、保育の質の向上を図る為実施した自己評価を基に、園全体の評価として取りまとめましたので公表します。

### 園全体の評価

#### 令和7年度の評価

- ・初の親子夏祭りを行なうことにより、日頃の保育の様子、ゲームを通して親子で楽しみ、また保護者と信頼関係を築くことができたことが良かった。(分園)
- ・子どものやりたい気持ちを尊重しつつ、集団生活でのルールを明確な言葉使いやリアクションをすることで、子ども自身が考えて行動する場面が増えた。
- ・子ども達が健康で安全に過ごせる環境を用意できるよう職員間で話し合う機会が多かった。
- ・毎年4～6月に下痢が流行するため、保育士・保育補助と協力して感染症対策として主に消毒作業を実施(3ヶ月間は集中的に)。流行が長引くことなく過ごせたと思う。(分園)
- ・救急処置について水遊び開始前に職員間でデモンストレーションをして、救急処置の確認する場を作れた。
- ・「みんなで協力して1つの事を楽しむ」という経験をしたかったので、お化け屋敷や絵具遊び、どろんこ遊びなど、いろんな遊びができて楽しかった。
- ・かき氷リレーのイベントでは、保護者も園児も卒園児も一緒に参加できて良かった。
- ・今年度は各クラスの保育参観・保育参加の充実した取組ができたと思う。

#### 令和7年度の課題

- ・熱中症予防のため、園外保育が少なかったので涼しくなる時期の園外保育の安全面を共通理解していきたい。
- ・園庭で遊びこめる環境作りが今後の課題。保育者同士話し合いながら早めに進めていきたい。
- ・アレルギーに関する対応を次年度に向けて分園とも協力していきたい。
- ・休憩をとれるクラスもあれば取れないところもあるので改善してほしい。
- ・保育室内の環境構成づくりが難しく、子ども達が遊びこめるような環境作りの必要性を感じる。
- ・カレーパーティは感染症の流行する時期でもあること、参加人数多数の飲食を伴う行事なので気になる。

#### 令和8年度の改善点

- ・年々暑さが厳しくなり、夏は熱中症予防のため園外での活動が少なくなるが、子ども達の体力面・健康面に配慮した保育を工夫していく。
- ・親子カレーパーティについて、行事後にインフルエンザ感染など、体調を崩す子どもが増えていたので、令和8年度は感染症対策をどのようにしていくか検討。
- ・玄関などの防犯対策についての対応及び職員が休憩をとれる場所の確保。
- ・園庭及び保育室のよりよい環境づくりを考えていく。

### 総 評

- ・分園の職員で計画された親子夏祭りでは、日常の保育の動画を見たり、保護者と子ども達が一緒にゲームを楽しんで、笑顔いっぱいの行事でとても良かった。
- ・幼稚園組では、いろんな取組みや遊びを通して、みんなで協力して一つの事を成し遂げたり、いろんなことに挑戦する姿勢が見られ、子ども達の大きな成長が感じられた。
- ・各クラスとも保育参観・保育参加の取組みをがんばっており、年々充実してきている。
- ・アレルギーを持つ園児も多く、給食やお弁当の時間はかなり注意が必要であったが、職員が十分な注意を払い、対応してくれていた。今後も、アレルギーに関する研修や対応に努めていきたい。